



3

2013
No. 91

INDEX

大漁起舟祭	2～3
中学生から見た「リトル・マエストロ」	5
まちかど News	10～11
タウンミーティングでの意見	16～17
みんなの広場	28

豊漁の願い

大漁起舟祭

食

をテーマに冬の海の幸を提供する大漁起舟祭が2月11日（月）に富来漁港をメイン会場に行われ、冬の味覚の甘エビや加能ガニなど新鮮な魚介類を求めて多くの来場者にぎわいました。

冷たい風と雪が舞い、辺り一面銀世界となったこの日、無数の大漁旗が掲げられた会場に、町内外から約18,000人が来場しました。

鮮魚販売コーナーでは、午前10時の販売開始を前に、加能ガニ、甘エビ、ブリ、バイ貝、赤ガレイなど新鮮な魚介類を買い求めようと多くの人が押し寄せました。

「大漁鍋」コーナーでは、朝から長蛇の列ができ、用意した2,500食分は完売。買った魚介類をその場で焼いて食べる炉端コーナーは、用意された120個のしちりんが満



①冬の味覚の王様「加能ガニ」を買い求める来場者②販売コーナーで買った魚介類をその場で食べようと、しちりんを囲む③ 30尾入りの甘エビが200箱用意された福引大抽選会。会場内は多くの人でごった返した④会場を彩った大漁旗⑤カニやタラなどのだし汁に、甘エビや加能ガニ、イワシのつみれなど海の幸が詰まった大漁鍋に多くの人が体を温めた

海の幸を求めて 人、人、人



席になるなど盛況で、訪れた人たちは、ふんだんに味わうことができた海の幸に舌鼓をうっていました。

炉端コーナーで冬の味覚を堪能したツアー客は「普段、海の幸を味わうことが少ない。こんなに多くの魚介類を食べることができて幸せ」と話していました。

地元グルメコーナーでは、富来商工会青年部の考案した夫婦汁（桜貝をイメージした桜色のお汁粉）や志賀町婦人連絡協議会のごころ柿パイなど、オリジナル商品が販売され、海の幸とは一味違う味を、訪れた人に提供していました。

場所を変えて富来活性化センターでは、子ども太鼓やダンス、吹奏楽、島津悦子さんの歌謡ショーで会場は盛り上がりました。

コープいしかわと

災害時の支援協力協定

原子力災害や自然災害など大規模な災害が発生した場合に、食料や飲料水などの生活物資の安定した供給を目的に締結されました。

2月7日(木)に、生活協同組合コープいしかわと「災害時における支援協力に関する協定」を締結しました。
協定により、地震や風水害などの自然災害や原子力災害など大規模な災害



協定書を互いに取り交わした小泉町長（左）と長谷川隆史理事長（右）



◆協力を要請する主な物資

パン類、弁当類、おにぎり、米、インスタントラーメン、レトルト食品、水、飲料、粉ミルク、電池、懐中電灯、使い捨てカイロ、灯油、毛布、マスク、洗濯・洗髪用品、生理用品、下着、紙おむつ、志賀町が指定する品目 など

が発生した場合、志賀町の要請によりコープいしかわから、食料、飲料水などの生活物資が優先的に供給されます。

調印式は役場で行われ、生活協同組合コープいしかわ長谷川隆史理事長と小泉町長が互いに協定書に調印。長谷川理事長は「志賀町にとって役に立てよう全力を尽くしたい」と話し、小泉町長は「災害時の対応は重要で、安定的な供給は町民に安心感を与える」と謝意を述べました。

コープいしかわは、防災意識の向上、減災への取り組みに向けた啓発活動も行っていきます。

4月1日から

町組織の一部が変わります

町では、行政組織のスリム化を図り、業務の連携と住民の利便性に配慮した組織の見直しを検討してきました。

限られた人員で、より効率的で効果的に事務を処理するため、4月1日から組織の一部を改編します。担当窓口や課名などが変更になり、皆さんには不便をかけますが、ご理解とご協力をお願いします。



◆改編される組織

現在の課(室)名	新しい課(室)名	主な業務内容
住民課	⇒ 住民課	戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、国民健康保険、国民年金、町民相談、後期高齢者医療、保育所、児童館、児童相談、母子父子福祉、児童手当、乳幼児・児童医療費
子育て支援課	⇒ まち整備課	道路・河川・橋梁、水防、公営住宅、建築確認申請、都市計画事業
建設課	⇒ 上下水道室	上下水道施設、下水道施設、給排水設備工事、量水器の管理、上下水道料金
上下水道課	⇒ 富来支所地籍調査室	地籍調査、地籍簿・地籍図の管理・閲覧 ※公有財産管理業務は企画財政課へ移行
企画財政課監理	⇒ 環境安全課	地域防災、原子力発電所の監視、消防団、交通安全、自主防災組織、地域防犯、公害、一般廃棄物の収集処理、ごみ減量化、犬の登録
生活安全課	⇒ ※廃止	※庁舎・公用車の管理業務は総務課へ移行
総務課施設管理室		

☎総務課行政改革秘書室 ☎ 32-9311

志賀中・富來中の生徒

生徒の目に映った

『リトル・マエストロ』

2月2日から、東京有楽町の有楽町スバル座で、全国公開が始まった映画「リトル・マエストロ」。12月26日に富來中の生徒80人、12月27日に志賀中生徒220人が、シネマサンシャインかほくで鑑賞しました。「人と人との絆、ふるさとをどのように愛すればいいのか」というこの映画のテーマを中学生に考えてもらうため、志賀町ロケ支援委員会が企画。中学生の目に、この映画はどのように映ったのか聞きました。

～あらすじ～

東京から来た女子高生が寂れた漁村オーケストラの指揮者となり、住民と共に成長していく姿を描く。

過疎化が進む志賀町福浦には、数十年続くアマチュアオーケストラがあった。その名も『福浦漁火オーケストラ』。メンバーはここで働く漁師たちや町の人々など。得意な曲はエドワード・エルガーの「威風堂々」のみ。しかし老指揮者・吉川が急死し、求心力を失った才ケは解散の危機に。急ぎよ、孫娘の高校生・美咲が呼びよせられ、「天才少女指揮者リトル・マエストロ出現！」と町の人々は大喜びするが……。

スタッフ・キャスト

【監督】

雑賀 俊郎

【出演】

有村 架純 (吉川美咲役)
積 由美子 (三村どり役)
蟹江 敬三 (荒沢源次役)
篠井 英介 (大野岩雄役)
筒井真理子 (井坂洋子役)
上遠野太洸 (大野正也役)
松本 利夫 (荒沢 勝役)
前田 吟 (タツ爺役)

「ああ、威風堂々と生きよう

志賀町のすばらしさを再認識

映画に出てくる志賀町の美しい風景を見て、自分のふるさとはずばらしいところだと再確認できました。

志賀中2年 男子

美咲の幸せそうな表情で指揮する姿が素敵！

美咲がオーケストラメンバーに心を動かされて、なんとかしようとする姿に、自分も心を動かされました。

志賀中2年 女子

絆を深め、成長する姿に感動

美咲がオーケストラメンバーと関わり、成長していく姿に感動しました。知っている人、場所が映画に出てきてうれしかった。

志賀中2年 男子

人の温もりが伝わる映画！！

「威風堂々」に込められた「しょぼくなくていい胸をはって生きよう」という想いが、オーケストラを団結させる様子に、人の温もりを感じました。

志賀中2年 女子

美咲とオーケストラの成長していく姿に感動！！

美咲とオーケストラのメンバーの間に気持ちの溝が生まれたが、理解し合って成長していく姿に感動しました。

富來中2年 女子

見る機会があれば、また見たい！！

スクリーンに映し出される志賀町の風景、名所などに魅了されました。

富來中2年 男子

今後も志賀町を舞台にした映画を期待！！

東京での公開によって、志賀町が全国にアピールされ、たくさんの観光客が志賀町を訪れて、志賀町の良さに触れてほしいです。

富來中1年 女子

富來の方言を使った俳優のセリフに親近感

一人じゃ何もできず、何かを取り組むときにはみんなが心をつにしななければいけないことを改めて感じました。

富來中2年 男子